

地域銀行の令和3年3月期決算の概要

1. 損益の状況（銀行単体ベース）

- 令和3年3月期の当期純利益は、与信関係費用の増加や債券等関係損益の減少があったものの、経費の減少や株式等関係損益の増加等により、前年同期に比べ、2.6%の増益。

（単位：億円）

	H31年3月期	R2年3月期	R3年3月期	前年同期比
業務粗利益	42,233	42,480	41,692	▲ 788
資金利益	37,201	36,172	36,473	301
役員取引等利益	5,281	5,233	5,458	225
その他業務利益		1,032	▲ 283	▲ 1,315
うち、債券等関係損益	▲ 332	832	▲ 854	▲ 1,686
経費	▲ 30,011	▲ 29,728	▲ 29,361	367
実質業務純益	12,221	12,751	12,330	▲ 421
コア業務純益		11,919	13,184	1,265
コア業務純益 （除く投資信託解約損益）		11,113	12,167	1,054
与信関係費用(※)	▲ 3,473	▲ 3,583	▲ 4,472	▲ 889
株式等関係損益	2,485	749	2,378	1,629
当期純利益	7,686	6,901	7,082	181

※ 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

	H31年3月期	R2年3月期	R3年3月期
貸出金（末残）	269.3兆円	277.7兆円	291.9兆円

2. 不良債権の状況（銀行単体ベース）

- 不良債権額はR2年3月期に比べ増加し、不良債権比率も上昇。

	H31年3月期	R2年3月期	R3年3月期
不良債権額	4.8兆円	4.8兆円	5.3兆円
不良債権比率	1.74%	1.70%	1.78%

3. 自己資本比率の状況（銀行単体ベース）

- 国際統一基準行の総自己資本比率、国内基準行の自己資本比率は、いずれもR2年3月期に比べ上昇。

（国際統一基準行：11行）

	R2年3月期	R3年3月期
総自己資本比率	13.28%	14.07%
Tier1比率	12.73%	13.48%
普通株式等Tier1比率	12.73%	13.48%

（国内基準行：R2年3月期 92行、R3年3月期 90行）

	R2年3月期	R3年3月期
自己資本比率	9.52%	9.70%

（注1）記載金額・比率は、四捨五入して表示。

（注2）H31年3月期の集計対象は105行（地方銀行64行、第二地方銀行40行及び埼玉りそな銀行）

R2年3月期の集計対象は103行（地方銀行64行、第二地方銀行38行及び埼玉りそな銀行）

R3年3月期の集計対象は101行（地方銀行62行、第二地方銀行38行及び埼玉りそな銀行）

（注3）与信関係費用・不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。